

台湾近代美術国際学術セミナー

2014年9月13日（土曜日） 東京藝術大学美術学部構内 中央棟第3講義室		
08:30～09:00	受付	
時間	開会挨拶・趣旨説明	
09:00～09:20	開会式/挨拶：国立台北教育大学北師美術館教授 林曼麗 司 会：東京藝術大学美術館教授 薩摩雅登	
時間	特別講演及び研究発表	
09:25～10:05	特別講演	講演者：東京藝術大学大学美術館准教授 古田 亮 テーマ：台湾留学生を教えた洋画家たち
10:10～10:50	特別講演	講演者：国立成功大学歴史系所教授 蕭瓊瑞 テーマ：フォルモサの勃興
10:50～11:05	休憩	
11:05～11:35	研究発表 1	講演者：国立台湾大学歴史学科教授 陳翠蓮 テーマ：大正時代における民主的思潮と台湾人芸術家
11:40～12:10	研究発表 2	講演者：星岡文化財団 韓国美術研究所研究委員 文貞姫 テーマ：殖民地官展に対しての在野展
12:10～13:30	昼食	
13:30～14:00	研究発表 3	講演者：東京藝術大学総合芸術アーカイブセンター特別研究員 吉田千鶴子 テーマ：東京美術学校の台湾人留学生
14:05～14:35	研究発表 4	講演者：国立台南芸術大学 芸術史と芸術評論研究所助教授 蔣伯欣 テーマ：プロレタリア芸術と近代台湾の前衛——留日学生を中心とした考察
14:35～14:55	休憩	

14:55～15:25	研究発表 5	講演者：国立台湾師範大学美術学科准教授 白適銘 テーマ：台湾、東洋から世界へ——留日台湾人画学生による現代文化への啓蒙
15:30～16:00	研究発表 6	講演者：イギリスエディンバラ大学 芸術史学科准教授 楊佳玲 テーマ：東洋と現代——陳澄波が理想とした美意識と 1930 年代上海画壇
16:05～16:35	研究発表 7	講演者：中国美術館典藏部副主任 韓勁松 テーマ：交錯する風景——王悦之と陳澄波の芸術活動について
16:35～16:45	休憩	
16:45～17:25	パネル討論	
17:25～17:35	閉会式	

通訳担当：台湾カトリック教輔仁大学翻訳研究所-楊承淑教授、笹岡敦子先生